

花のまちをPR！

合併15周年を記念した市民の日キャンペーンとして11月7・14・15・22日に、市内4か所の商業施設等で花苗の無料配布を行いました。

新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んだ花き産業を応援するために開催したもので、各日多くの方が来場し、合計9,400ポットの花苗が配布されました。



▲花を求める人で長蛇の列ができました

◀きれいなお花をもらってにっこり

小学生が見事に栽培



10月31日～11月6日、花久の里で、共和小学校6年生が栽培した菊が展示されました。

1学期から、児童1人1鉢ずつ熱心に育ててきた菊は、大人顔負けの花を咲かせ、秋の庭園に鮮やかな黄色い彩りが添えられました。

災害時に関する協定を締結



11月12日に(有)羽生モータースクール行田ドローンスクールと「災害時における無人航空機による協力活動等に関する協定」を締結しました。

この協定は、ドローンを活用し、人が行くことができない場所を撮影するなど、災害時の被害状況等の情報収集をお願いするものです。

100歳！ますますお元気で

100歳を迎えられた岡宮富夫さん（大正9年11月25日生・大間）をお祝いました。

健康長寿は市民みんなの願いです。11月26日現在、市内で100歳以上の方は56人います。これからもどうぞお元気で。



「青少年健全育成」特選作品が決定



市内小・中学校から応募のあった作品（習字・作文・ポスターの部）157点の中から、44点が特選作品に選ばれました。

◀最優秀に選ばれたポスター（鴻巣中2年・遠藤莉乃さん）

元気いっぱいのパフォーマンスを披露



11月22日、コスモスアリーナふきあげで、子どもたちによる発表イベント「コロナに負けるな！パフォーマンスするぞ」が行われました。

今年度、発表の機会に恵まれなかった子どもたちに場を設けようと企画されたもので、小谷小の小谷ささら獅子舞保存会、赤見台第二小のダンス部、吹上秋桜高校の太鼓部が出演しました。

子どもたちは、いきいきとした表情で日頃の成果を披露しました。



花で彩られたフラワー号が運行中！



今月から、新デザインをラッピングしたフラワー号が運行しています。

県都市競艇組合の補助金を活用し、運行中の全10台のうち2台にラッピングを施したもので、花とひな人形がデザインされています。また、車内の電光掲示板を見やすいものにするなど、利便性も向上していますので、ぜひご利用ください。



▲1台はポピー、もう1台はコスモスのデザインが側面に



▲背面は2台ともひな人形のデザイン